

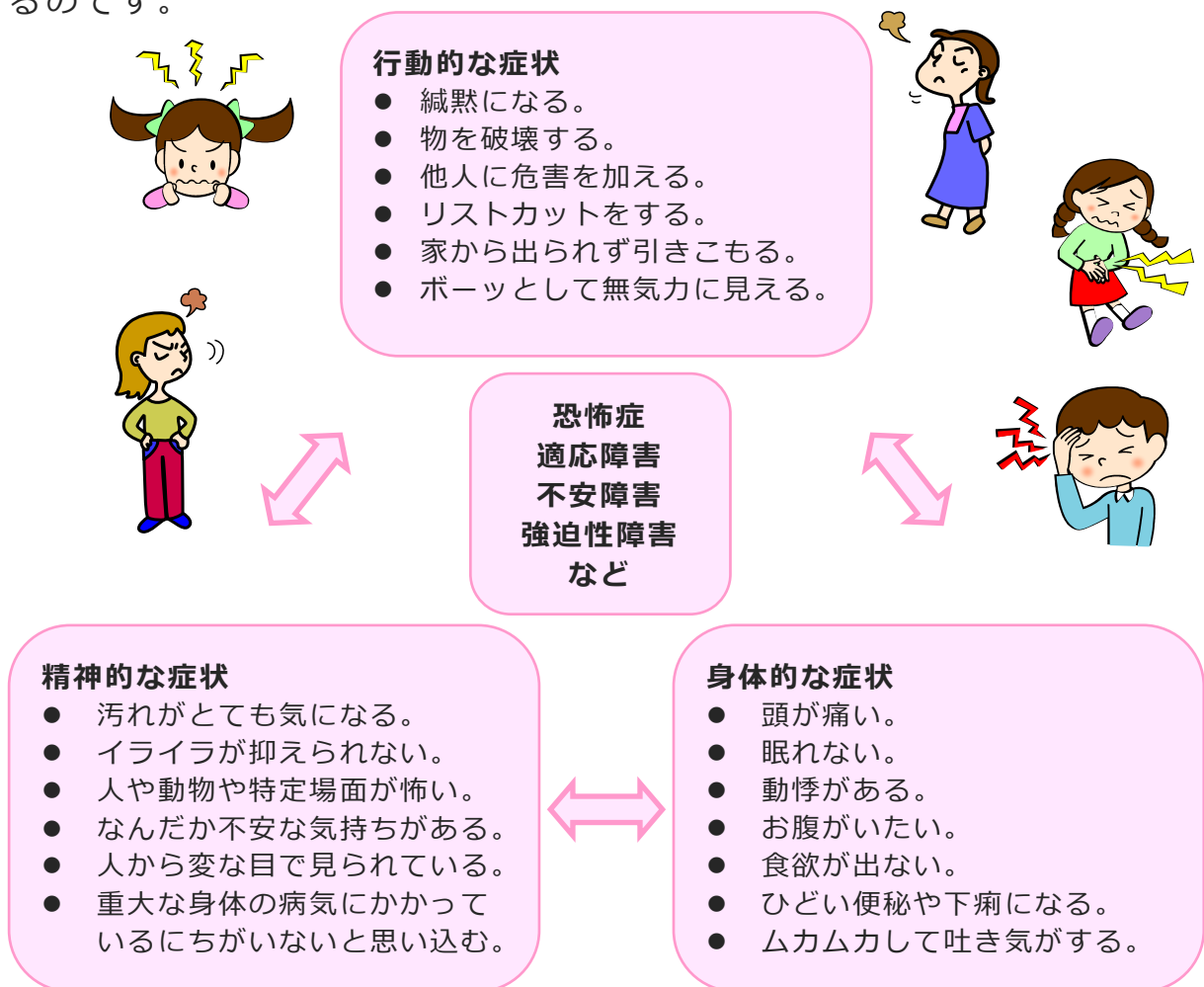
教育相談のご案内 ～子どもの理解のために～

富山県立ふるさと支援学校

「こころの病」

「こころの病」は誰もがかかる可能性のある病気であり、現代では特に身近な病気になりつつあります。子どもが発症することも珍しくありません。「こころの病」が、不登校など教育上の「問題」の根本的な要因になっている可能性が指摘されています。その場合、医療と教育が密接に連携しなければ、なかなか改善に結びつかないかもしれません。

「こころの病」は、「よくなる（治療が可能な）」病気です。早期発見し、適切な治療や配慮があれば病状が改善される（治癒・寛解）可能性がありますが、そうでなければ悪化したり、現状が持続したりすることもあるのです。



※心因性疾患として現れる、身体症状・行動的な症状・精神的な症状を図示したものです。

「こころの病」については、全国特別支援学校病弱教育校長会及び独立行政法人国立特別支援教育総合研究所が作成した冊子、『病気の子どもの理解のために～「こころの病」編～』から引用しました。詳しくはHPをご覧ください。

ふるさと支援学校の特色

- 児童生徒は、隣接する富山病院に入院し、治療しながら学習を行っています。
- 一人一人の心身の状態や特性等を考慮し、実態に合わせた指導を行っています。
- 生活リズムを整え、体調管理をしながら、安定した学校生活を送ることを目指します。
- 病気が治癒・寛解すれば、前籍校（小学校、中学校）への復学や高等学校への編入学、地域の中学校や高等学校への進学が可能です。
- 高等部では、定められた単位を修得すると、大学や専門学校等の受験が可能です。また、実態を考慮した学習展開も行い、社会参加を目指した就職指導にも力を入れています。

不登校や保健室登校などが長期継続している場合、「安心」「安全」な環境を提供することと、**病状に応じた登校支援**が最も重要です。一日も早く治療・支援を行うことが可能となりますよう、お早めにご相談ください。**（まずはお気軽に教育相談のお電話を！）**

【教育相談のお問い合わせ先】

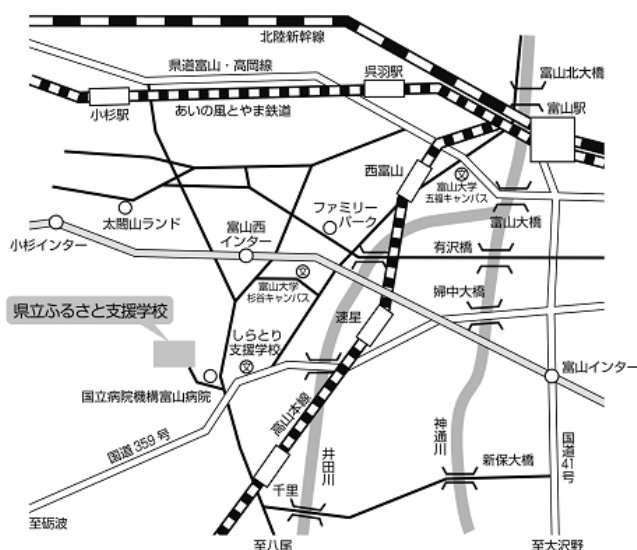
富山県立ふるさと支援学校
TEL 076-469-3388
FAX 076-469-3374

〒939-2607
富山県富山市婦中町新町 2913

【受診に関するお問い合わせ先】

独立行政法人国立病院機構富山病院
TEL 076-469-2135（代）
FAX 076-469-5616

※ 受診希望の方は、事前予約が必要です。
詳しくは、富山病院ソーシャルワーカー
までお問い合わせください。



バス

（富山駅前から独立行政法人国立病院機構富山病院まで約35分）

富山駅前発

- 国立富山病院行は、国立富山病院下車（徒歩2分）
- 山田行政センター行は、国立富山病院口下車（徒歩約15分）

自家用車

- 富山西インターから約5分
- 小杉インターから約15分
- 富山インターから約20分

（令和3年4月発行）